

非ホジキンリンパ腫 NK/T-Cell Lymphoma (初発・進行、再発)

SMILE療法 (導入)

コース目

患者ID: @PATIENTID

患者氏名: @PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_Dc	WEIGHT01_Dc	#VALUE!

アルコールアレルギー
必ず無いことを確認し選択

投与スケジュール: 1コース 28日間 目標: 2~コース

《使用薬剤》

- メソトレキサート (MTX) : (メソトレキセート) 200mg/8mL/V
- ホリナートカルシウム (LV) : ロイコボリン錠 5mg
- エトポシド (VP-16) : エトポシド点滴静注液 100mg/5mL/V
- イホスファミド (IFM) : (イホファミド) 1000mg/V
- L-アスパラギナーゼ (L-ASP) : L-アスパラギナーゼ 5000K. U. /V

投与開始前の注意事項

- ・肝障害、腎障害、胸水、腹水のある患者には投与禁忌
- ・原則としてPS0~2の患者が対象

投与開始後のチェック事項

- ・バクタミンの内服は中止する。
- ・凝固因子 (Fib, AtⅢ, プラスミノゲン、プロテインC) チェック、急性膵炎、血糖値、アンモニアのチェックを行い適切な対応、中止の判断を。
- ・点滴開始後、尿pH7.0以上、時間尿量100mL≤、1日尿量3000mL以上が目標
尿量測定; 毎日 体重測定; 毎日起床時
検尿にてpH6.5以下の時、炭酸水素Na7%20mL静注
- ・利尿剤はダイアモックス静注用250mg (0.5A) (2回/日まで) 使用。70セミト原則使用不可。
- ・開始前日夕方(16時)、およびday1~3の朝、検尿を提出し尿pHを確認、pH8未満ならば炭酸水素Na7%20mL静注し、day1~3については夕の尿検査も追加。

投与量:

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
メソトレキサート (MTX)	2000 mg/m ²	#VALUE!		1

薬剤	投与量	投与方法		
ロイコボリン注3mg	5A/回	静脈注射	MTX投与後3時間間隔で9回、以後6時間間隔で8回 (3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24, 27, 33, 39, 45, 51, 57, 63, 69, 75時間後の計17回)	
ロイコボリン錠5mg	3T/回	含嗽・内服		

※ロイコボリンの投与は静脈注射で行うこととする。(投与方法は下記の投与スケジュールで行う)

※ロイコボリン錠を使用する場合は3錠を水100mLに溶解し、出来上がったロイコボリン溶解液で含嗽後、口に含んだまま内服する。

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
エトポシド (VP-16)	100 mg/m ²	#VALUE!		2~4
イホファミド (IFM)	1500 mg/m ²	#VALUE!		2~4
L-アスパラギナーゼ (L-ASP)	6000 K. U. /m ²	#VALUE!		8・10・12・14・16・18・20

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day0	1月1日 (金)	
	14時00分	① アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
	18時00分	② アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
	22時00分	③ アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注
	22時00分	内服 ダイアモックス錠250mg 1錠

day1	1月2日			
	2時00分	①	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	6時00分	②	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	9時45分	③	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1 A 15分で点滴静注	
	10時00分		内服 ダイアモックス錠250mg 1錠	
	10時00分	④	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	10時00分	⑤	アクチット 600mL + メソトレキセート 0mg	mL
	14時00分	⑥	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	18時00分	⑦	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	19時00分	⑧	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(1回目 ; 3時間後)
	22時00分		内服 ダイアモックス錠250mg 1錠	
	22時00分	⑨	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	22時00分	⑩	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(2回目 ; 6時間後)
day2	1月3日			
	1時00分	①	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(3回目 ; 9時間後)
	2時00分	②	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	4時00分	③	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(4回目 ; 12時間後)
	6時00分	④	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	7時00分	⑤	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(5回目 ; 15時間後)
	10時00分		内服 ダイアモックス錠250mg 1錠	
	10時00分	⑥	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	10時00分	⑦	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(6回目 ; 18時間後)
	10時45分	⑧	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1 A + デキサート33mg 15分で点滴静注	(デキサート6.6mg × 5)
	11時00分	⑨	生理食塩液 500mL + エトポシド (VP-16) 0mg	0.0mL
	12時30分	⑩	生理食塩液 250mL + イスマット (IFM) 0mg	
	12時30分	⑪	生理食塩液 50mL + ウミキサン 3 A (イスマット投与時) 15分で点滴静注	
	13時00分	⑫	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(7回目 ; 21時間後)
	14時00分	⑬	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	14時30分	⑭	生理食塩液 50mL フラッシュ	
	16時00分	⑮	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(8回目 ; 24時間後)
	16時30分	⑯	生理食塩液 50mL + ウミキサン 3 A (イスマット 4時間後) 15分で点滴静注	
	18時00分	⑰	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	
	19時00分	⑱	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(9回目 ; 27時間後)
	20時30分	⑲	生理食塩液 50mL + ウミキサン 3 A (イスマット 8時間後) 15分で点滴静注	
	22時00分		内服 ダイアモックス錠250mg 1錠	
	22時00分	⑳	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注	

day3	1月4日			
1時00分	①	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(10回目 ; 33時間後)	
2時00分	②	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
6時00分	③	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
7時00分	④	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(11回目 ; 39時間後)	
10時00分		内服 ダイアモックス錠250mg 1錠		
10時00分	⑤	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
10時30分	⑥	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1 A + デキサート33mg 15分で点滴静注	(デキサート6.6mg × 5)	
10時45分	⑦	生理食塩液 500mL + エトポシド (VP-16) 90分で点滴静注	0mg	0.0mL
12時15分	⑧	生理食塩液 250mL + イスファミド (IFM) 2時間で点滴静注	0mg	
12時15分	⑨	生理食塩液 50mL + ウロキサン 3A (イスファミド投与時) 15分で点滴静注		
13時00分	⑩	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(12回目 ; 45時間後)	
14時00分	⑪	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
14時15分	⑫	生理食塩液 50mL フラッシュ		
16時15分	⑬	生理食塩液 50mL + ウロキサン 3A (イスファミド 4時間後) 15分で点滴静注		
18時00分	⑭	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
19時00分	⑮	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(13回目 ; 51時間後)	
20時15分	⑯	生理食塩液 50mL + ウロキサン 3A (イスファミド 8時間後) 15分で点滴静注		
22時00分		内服 ダイアモックス錠250mg 1錠		
22時00分	⑰	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		

day4	1月5日			
1時00分	①	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(14回目 ; 57時間後)	
2時00分	②	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
6時00分	③	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
7時00分	④	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(15回目 ; 63時間後)	
10時00分		内服 ダイアモックス錠250mg 1錠		
10時00分	⑤	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
10時30分	⑥	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1 A + デキサート33mg 15分で点滴静注	(デキサート6.6mg × 5)	
10時45分	⑦	生理食塩液 500mL + エトポシド (VP-16) 90分で点滴静注	0mg	0.0mL
12時15分	⑧	生理食塩液 250mL + イスファミド (IFM) 2時間で点滴静注	0mg	
12時15分	⑨	生理食塩液 50mL + ウロキサン 3A (イスファミド投与時) 15分で点滴静注		
13時00分	⑩	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(16回目 ; 69時間後)	
14時00分	⑪	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
14時15分	⑫	生理食塩液 50mL フラッシュ		
16時15分	⑬	生理食塩液 50mL + ウロキサン 3A (イスファミド 4時間後) 15分で点滴静注		
18時00分	⑭	アクチット 500mL + 炭酸水素Na7% 20mL 2A 4時間で点滴静注		
19時00分	⑮	生理食塩液 100mL + ロイコボリン 5A 30分で点滴静注	(17回目 ; 75時間後)	
20時15分	⑯	生理食塩液 50mL + ウロキサン 3A (イスファミド 8時間後) 15分で点滴静注		

day8 1月9日 (土)

※初回投与時にはL-アスパラギナーゼの皮内反応試験を行う

皮内反応試験用

L-アスパラギナーゼ 5000K. U. + 注射用水 20mL + 生理食塩液 20mL

※皮内注射後15~30分間以上がないことを確認する。

※L-アスパラギナーゼ 5000K. U. を注射用水2mLで溶解後、生食を加え全量を5mLとする。そのうち0.1mLを注射筒で分取し、生食で全量を1mLとした後0.1mLを皮内注射する。(投与量: 10K. U.)

- 10時30分 ① 生理食塩液 50mL
15分で点滴静注
- 10時45分 ② 生理食塩液250mL+L-アスパラギナーゼ OK. U. + 注射用水 20mL
1時間で点滴静注 (溶解用)
- 11時45分 ③ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

day10 1月11日 (月) day12 1月13日 (水) day14 1月15日 (金)
 day16 1月17日 (日) day18 1月19日 (火) day20 1月21日 (木)

- 10時30分 ① 生理食塩液 50mL
15分で点滴静注
- 10時45分 ② 生理食塩液250mL+L-アスパラギナーゼ OK. U. + 注射用水 20mL
1時間で点滴静注 (溶解用)
- 11時45分 ③ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

REFERENCE

Motoko Yamaguchi, Yok-Lam Kwong, Won Seog Kim et al : J Clin Oncol 33:4410-4416, 2011
 Phase II study fo SMILE chemotherapy for newly diagnosed stage IV, relapsed, or refractory extranodal natural killer (NK)/T-cell lymphoma, nasal type: the NK-cell tumor study group study
 2011年12月度化学療法プロトコル審査委員会承認: 2011年12月19日 更新: 2015年6月8日